

2020日本パッケージングコンテストで入賞

日本パッケージングコンテストとは、日本の包装分野における最大のコンテストです。優れたパッケージとその技術開発・普及を目的として毎年開催されています。デザインからロジスティクスに至るまでのあらゆる機能から見てすぐれた包装が選定されます。



2020 ジャパンスター賞/
公益財団法人日本生産性本部会長賞

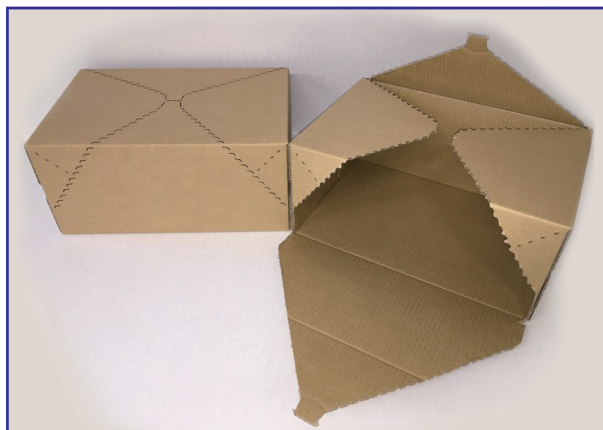
京セラ株式会社様と共同出展品
「多孔質セラミック製品のオール段ボール包装」



オール段ボール化による脱プラスチック化を図り、環境性能を向上した緩衝材です。また、緩衝性を従来比約50%向上させ、破損しやすい多孔質セラミックを保護します。製品の入数により部材を使いわけられるため、ロス率が少なく経済性にも優れています。



2020 包装技術賞/アクセシブルデザイン包装賞
「外箱（ビン12本×4）簡易開梱仕様」



店頭での品出し作業時に開封しやすいセルフレディパッケージです。天面の開口部の延長にジッパー加工を追加することで、1アクションで天面から側面まで開封できます。天面と側面を開封することで、トレーの取り出しが容易にできます。また、開封後の処分のしやすさも考慮しています。



2020 包装部門賞/電気・機器包装部門賞
「浄水器梱包のオール段ボール化」



オール段ボール化による脱プラスチック化を図り、環境性能を向上した梱包材です。使用後の分別の手間を無くし、全ての梱包材がリサイクルできます。

また、製品を固定しているパットの6か所に底上げ機能をつけることで緩衝性を確保し、製品を保護します。天地の緩衝材や左右の固定パットを共通化することにより、付属品数を減らし、管理をやすくしています。